



知性あふれるレクリエーションを。 Art & Architect Festa

NPO/AAF Art&Architect Festa 特定非営利活動法人アートアンドアーキテクトフェスタ ウェブ [www.aaf.ac](http://www.aaf.ac) Eメール [info@aaf.ac](mailto:info@aaf.ac)

# 1

## 全国の大学生たちが小さな建築空間を日本の聖地に実現する 建築学生ワークショップ



2010年「平城遷都1300年祭」の事業として、世界文化遺産(考古遺跡としては日本初)にも指定されている奈良・平城宮跡で開催



合宿にて制作に挑み、  
建築のプロセスを体験する、  
地域滞在型の  
サマーワークショップ



2011年滋賀・琵琶湖に浮かぶ「神の棲む島」竹生島(名勝史跡)  
にて宝厳寺と都久夫須麻神社と共に開催



2015年開創法会1200年となる100年に1度の年に、和歌山  
高野山・金剛峯寺(世界文化遺産)と共に開催



2016年国営飛鳥歴史公園の開園イベントとして、奈良  
明日香・キトラ古墳にて明日香村と共に開催



2017年「古都京都の文化財」の一環としてユネスコの世界遺産  
に登録された、天台宗總本山比叡山にて延暦寺と共に開催



予定開催地(候補地) 2020年 東大寺(奈良) 2021年 明治神宮(東京) 2022年 厳島神社(広島)  
毎回 参加学生数 60名(公募により選出) | 開催時期 夏開催 | アドバイザー: 地元伝統技術者、組織設計事務所、ゼネコン、建築エンジニアリング企業他 | 公開プレゼンテーション開催日 参加数 200名(2019年開催実績)

# 2 建築家への登竜門

## 35歳以下の若手建築家による建築の展覧会

若手建築家を  
公募による審査で選出  
大阪駅前・うめきた  
シップホールにて  
毎秋に開催



2010年開催の様子 (2010年9月29日-10月11日)



2011年開催の様子 (2011年9月9日-10月10日)



2012年開催の様子 (2012年9月7日-10月6日)



2013年開催の様子 (2013年9月5日-10月5日)



2014年開催の様子 (2014年9月4日-10月4日)



2015年開催の様子 (2015年10月16日-10月31日)



2016年開催の様子 (2016年10月14日-10月30日)



2017年開催の様子 (2017年10月20日-10月30日)



2017年シンポジウムの様子



2018年開催の様子 (2018年10月19日-10月29日)



2018年シンポジウムⅠの様子



2018年シンポジウムⅡの様子

### 過去の出展者



2010-11出展者  
大西麻貴



2010-12出展者  
増田信吾 大坪克宣



2010-12出展者  
米澤隆

### 2019年開催の様子 (2019年10月18日-10月28日)

10月19日シンポジウムの様子



10月19日開催のシンポジウムⅠの様子



展覧会会場の様子



展覧会会場の様子



会場内のギャラリートークの様子



会場内のギャラリーイベントの様子

11日間の開催期間中、来場者数 1日平均 697名 期間中 7,975名 (2019年開催実績)

# 3 世界で活躍する建築家が登壇 建築レクチュアシリーズ 217



どんな少年・少女時代でしたか?  
how did you spend your childhood years?



「2016年7月8日 ゲスト建築家:SANAA」



「2018年12月21日 ゲスト建築家:安藤忠雄」



「2019年10月4日 ゲスト建築家:横文彦」

# 4 6つの分野のクリエイターが登壇 A レク



美術家 名和晃平



ファッションデザイナー 喬川明



クリエイティブディレクター 服部滋樹



アートディレクター 佐野研二郎



建築家 藤本壯介



構造家 稲山正弘



設立1周年記念イベントとして発足した「dレク」は、「A レク」と名称変更し、6つのカテゴリーから主要なクリエーターの方たちを、毎年・春に開催する連続トークイベント。建築やデザインに触れる「小さくて身近」な、「交流や集会の場」となることを目指していきます。



2013年4月6日  
ゲスト: ファッションデザイナー matofu 開催の様子



2016年2月4日  
ゲスト: 建築家 石上純也 開催の様子

# 5 ディナーを楽しみながら 90 minutes



「2016年7月14日 開催の様子」



THE DINER OF ARCHITECTURE

このレクチュアシリーズは、現在活躍をされている建築家や、建築に興味を持たれる方たちに、食事を楽しんでいただきながらの和やかな雰囲気の中、モデレーターがゲスト建築家のオリジナリティを引き出し、参加者と一緒につくっていくような建築家や建築関係者の交歓の場を目指すのと同時に、関西で発信する建築の活動がさらに盛んになることを期待して取り組んでいくことを意図しています。

年4回、午後7時から、活動をはじめたばかりの若手建築家の最新プロジェクトや、処女作となった作品の手法やアプローチ、これから建築への想いをお聞きします。

レストランでの開催から、食事を楽しんでいただきながらの和やかな雰囲気の中、モデレーターがゲスト建築家のオリジナリティを引き出し、参加者と一緒につくっていくような建築家や建築関係者の交歓の場を目指すのと同時に、関西で発信する建築の活動がさらに盛んになることを期待して取り組んでいくことを意図しています。

# 知力が集まるレクリエーションを起こすことから始めています

## Starting from setting up recreation to collect brightest intellects

Q. AAF の活動からどんな影響を受けましたか？



AAF 第 6-10 期運営スタッフ

原之園健作 (はらのその・けんさく) (大阪市立大学大学院 1 年)

これからの時代において、建築家という職業はどのような役割を担っていくのだろうか。そのような疑問を抱えながら学生生活を過ごしてきました。AAF の活動を通じて、他の学生や先生方、企業、行政と幅広い人たちの経験や考えに触れあい、少しずつではありますが自分なりの社会に対する視点を持つことができました。AAF と一緒に活動をする仲間たちと共に、一つの事業を成功に向けて努力するプロセスは大きな自信につながっています。



AAF 第 8-10 期運営スタッフ

久保瑞季 (くぼ・みずき) (武庫川女子大学 3 年)

ただ学校で授業を受けるだけでは得られない経験ができるとして感じています。自ら主体的に動くことが、より良いものをつくる事に繋がるのだと知りました。また、建築に関わる様々な方の生き方を知ることができ、自分がこれから建築の世界に対してどう向かっていくのか考える事ができます。



AAF 第 8-10 期運営スタッフ

小川さやか (おがわ・さやか) (武庫川女子大学 3 年)

芸術、建築、環境、社会といった様々な境界を越え、世の中をもっと良く、面白くするような提案をする力が大切なだと気付きました。AAF の事業は今まさに社会にといった提案をしている方々のことを知ることができる場なのだと思います。一方で事業を運営する側に立ち、価値のある提案をすることがどれほど難しい事かということも学びました。今の時代を創造している方々の存在を直に感じつつ、自分も社会に良い提案が出来るようにと意識するようになっていました。



AAF 第 8-10 期運営スタッフ

池田怜 (いけだ・れい) (武庫川女子大学 3 年)

実際に建築の分野で活躍されている方の考え方を身近に感じることができます。また運営に関わることで、学生生活ではできない貴重な経験をすることができ、とてもやりがいを感じています。そして自発的に行行動することで、あらゆる可能性が広がっていくということを学びました。



AAF 第 9-10 期運営スタッフ

山本康揮 (やまもと・こうき) (大阪工業大学 3 年)

さまざまな事業に参加し、それらを通して人と社会のつながりを感じています。一人ではできないことを、コラボレーションし実現させていく集積の結果が各事業として実っており、運営を通して、コトの成り立ちを知り、コトを継続するための思考を繰り返す体験が、リアルな社会性を学ぶ環境をつけています。建築が作る物事のコトの側面を学びながら、他分野へと越境していくことで、大学とは異なる価値を学ぶことができる所と考えています。

Q. AAF の活動の魅力は何ですか？



AAF 第 8-10 期運営スタッフ

宮本勇哉 (みやもと・ゆうや) (神戸芸術工科大学 3 年)

建築を基盤として芸術、美術、デザインなどの文化価値を伝え生み出す側として体験できる機会を得られることだと思います。各事業には始点となった目的があり、今まで執り行われてきた経緯があります。活動を通じて、第一線で活躍される建築家の方々や全国の共に建築を志す学生と交流を深め、その中で現在何が求められ、また求められるようになっていくのか、その想像力を磨く見聞を広げられる開催を併走して行えることは、学生の枠組みでは味わえない魅力です。

### 法人概要

特定非営利活動法人 (NPO 法人) アートアンドアーキテクツフェスタ (日本語表記)  
Art & Architect Festa (英語表記)  
AAF (エーエーフ) (略称)

〒550-0015 大阪市西区南堀江 2 丁目 9-14  
電話 06-4390-7055 フax: 06-4390-7056  
E メール info@aaf.ac ウェブページ www.aaf.ac

創業 2009 年 6 月 4 日 法人認定設立 2010 年 6 月 4 日  
許可番号 特定非営利活動法人設立認証 (京都) 2 府推第 5 号の 54  
特定非営利活動法人定款変更認証 (大阪) 指令市民第 1284 号

(目的及び事業)

この法人は、芸術及び建築文化の振興に関する事業を行い、それぞれの地域における芸術、デザイン創作活動の支援、及び建築家や美術作家の人材育成を図り、社会における芸術及び建築文化の発展と普及に寄与することを目的とします。この法人は、上記の目的を達成するため、次に掲げる種類の特定非営利活動を行なっています。

- (1) 建築、芸術、デザイン教育の推進を図る活動
- (2) まちづくりや保存の推進を図る活動
- (3) 学術、文化、芸術の振興を図る活動
- (4) 國際協力の社会的な活動
- (5) 前各号に掲げる活動を行う団体の企画運営又は活動に関する連絡、助言又は支援により援助の活動

この法人は、上記の目的を達成するため、次の事業を行います。(特定非営利活動に係る事業)  
以下は、建築及び芸術、デザインに関する事業を原則とする。

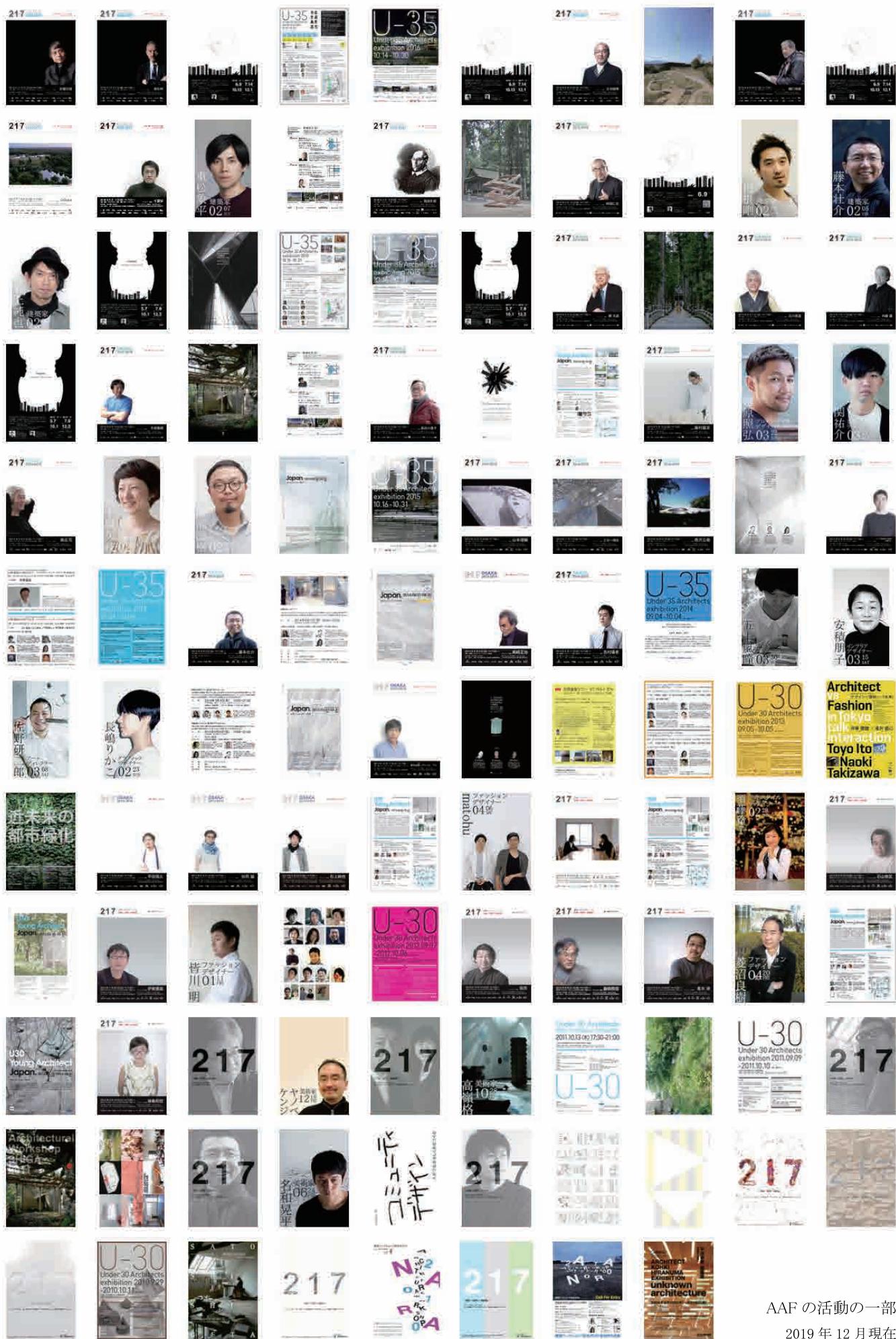
ワークショップ事業、企画展覽会事業、フォーラム事業、コーディネート事業、コンペティション開催事業、地域再生、並びに保存事業、国際交流事業、情報収集・発信・調査研究事業、建築家・芸術家・デザイナーの創作活動の支援、国内外の建築家・芸術家の発表機会の提供、文化を社会へ繋ぐ各種アクトリーチ活動、都市計画・地域計画、企画及びプロデュース・計画立案・策定調査、博覧会・イベントの企画、コンサルタント事業、その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

### 役員一覧

(2019 年 6 月 1 日現在)

特定非営利活動法人アートアンドアーキテクツフェスタ  
NPO/AAF 役員一覧

代表理事	平沼孝啓	建築家	平沼孝啓建築研究所
副代表理事	藤本壯介	建築家	藤本壯介建築設計事務所
名誉理事	伊東豊雄	建築家	伊東豊雄建築設計事務所
名誉副理事	建畠晢	美術評論家	多摩美術大学学長
	南條史生	美術評論家	前森美術館館長
名誉顧問	太田伸之	実業家	前クールジャパン機構CEO
理事	五十嵐太郎	建築批評家	東北大学教授
	稻山正弘	構造家	東京大学教授
	腰原幹雄	構造家	東京大学教授
	佐藤淳	構造家	東京大学准教授
	陶器浩一	構造家	滋賀県立大学教授
幹事	佐野吉彦	代表取締役社長	安井建築設計事務所
	千鳥義典	代表取締役社長	日本設計
監事	本多友常	建築家	和歌山大学名誉教授
	横山俊祐	建築家	大阪市立大学教授
	平田晃久	建築家	京都大学教授
	吉村靖孝	建築家	早稲田大学教授



AAF の活動の一部  
2019 年 12 月現在